

【資料2-3】
滋賀県原子力安全対策連絡協議会
令和 元年（2019年）7 月 29 日



大飯発電所1, 2号機の廃止措置計画の概要について

令和 元年 7月29日

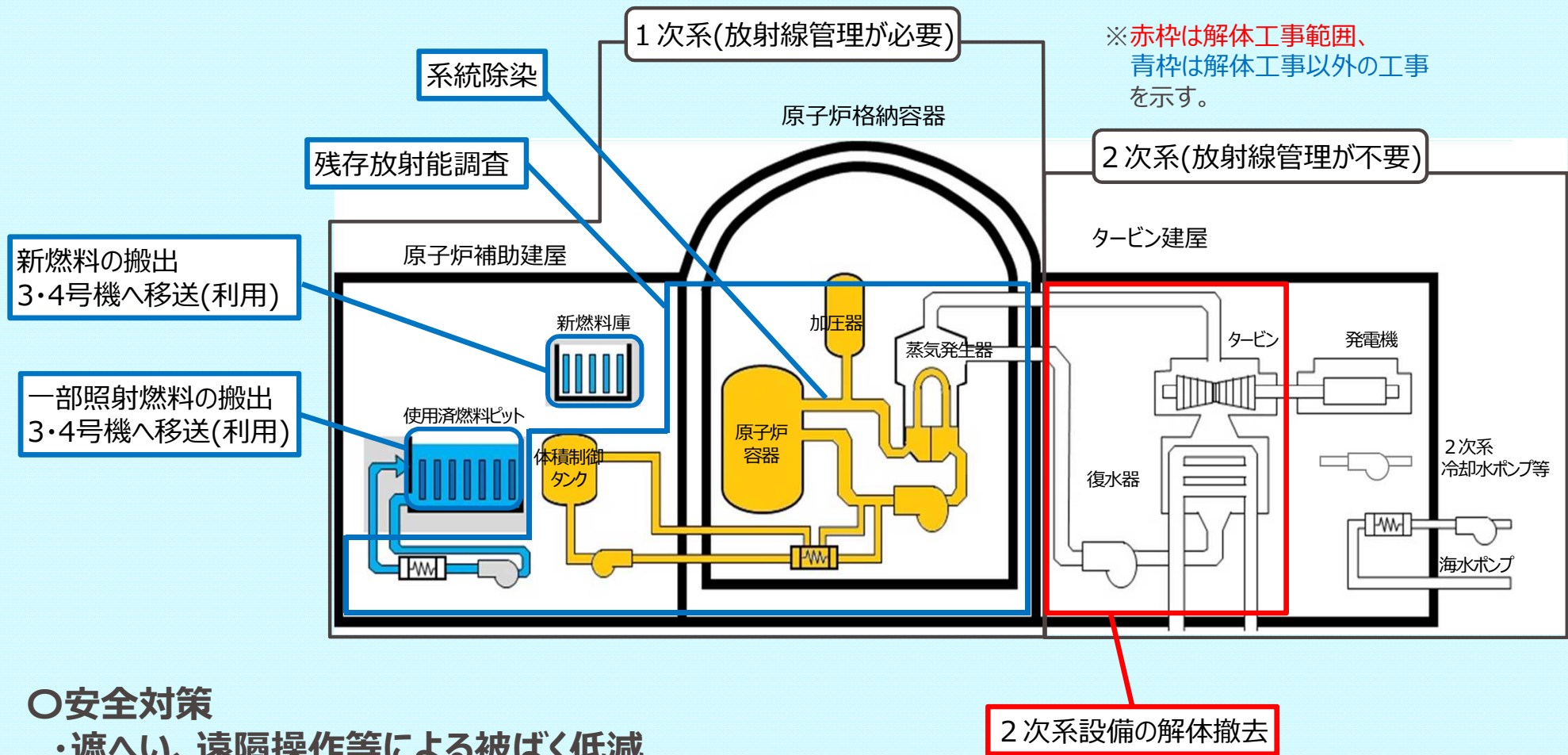
関西電力株式会社

大飯発電所 1, 2号機 廃止措置の工程

	解体準備期間 (第1段階) 2019年度 (認可後) ~2026年度	原子炉周辺設備解体撤去期間 (第2段階) 2027年度~2037年度	原子炉領域 解体撤去期間 (第3段階) 2038年度~2044年度	建屋等 解体撤去期間 (第4段階) 2045年度~2048年度
廃止措置の工程 (1号機及び2号機)	系統除染 残存放射能調査			
	核燃料物質の移送・搬出			
	2次系設備の解体撤去			
	原子炉周辺設備の解体撤去			
	安全貯蔵		原子炉領域の解体撤去	
	放射性廃棄物の処理・処分			建屋等の解体撤去

○主な工事内容

系統除染、残存放射能調査、新燃料の搬出、一部照射燃料の搬出、2次系設備の解体撤去、安全貯蔵を実施する。



○安全対策

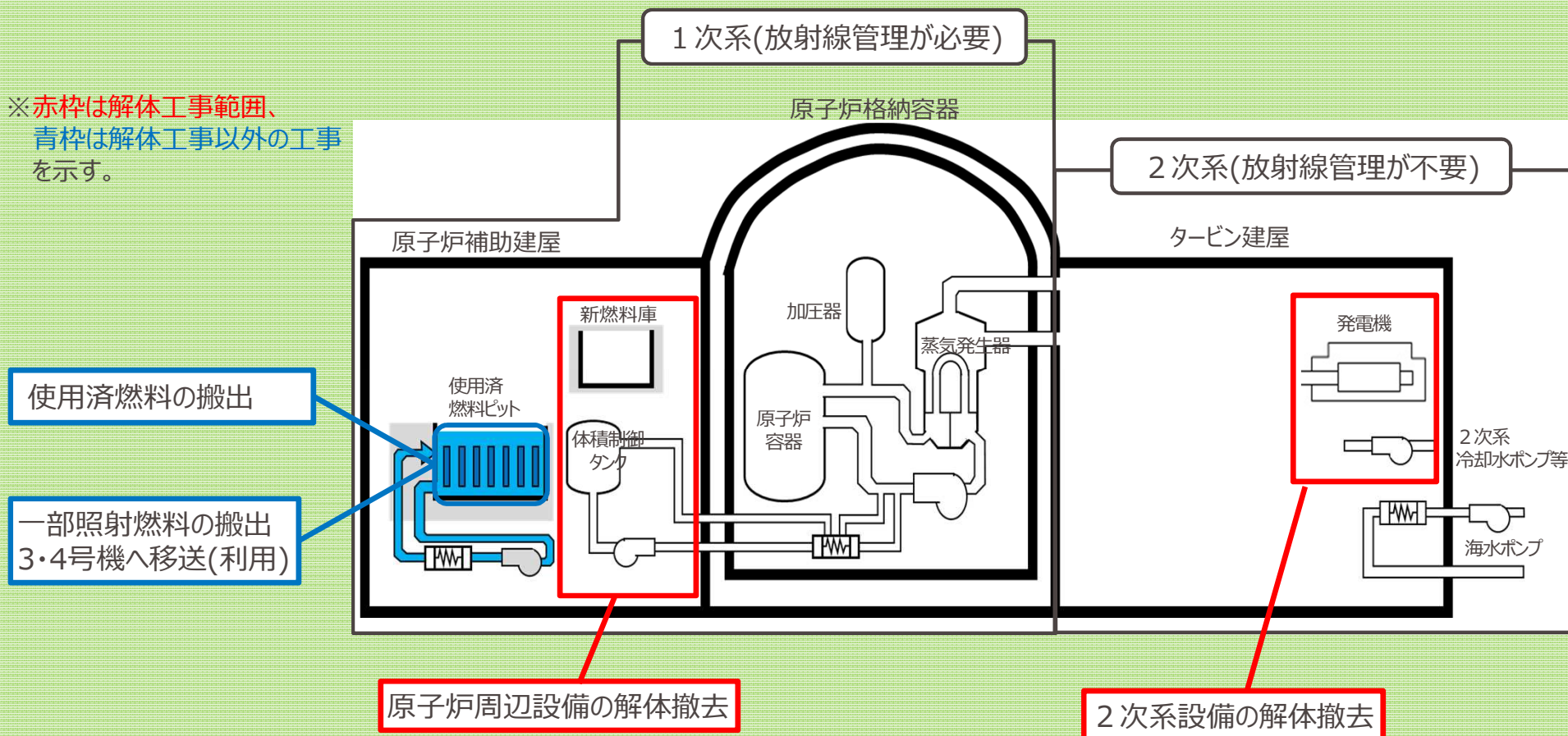
- ・遮へい、遠隔操作等による被ばく低減
- ・防保護具着用による内部被ばく防止
- ・漏えい防止 等

※第1段階の2次系設備解体・撤去工事では放射性廃棄物は発生しない

○主な工事内容

原子炉周辺設備の解体撤去、2次系設備の解体撤去、使用済燃料の搬出、一部照射燃料の搬出、安全貯蔵を実施する。

※第2段階以降に行う具体的事項については、放射能調査や2次系設備の解体撤去の経験等を踏まえて検討する。



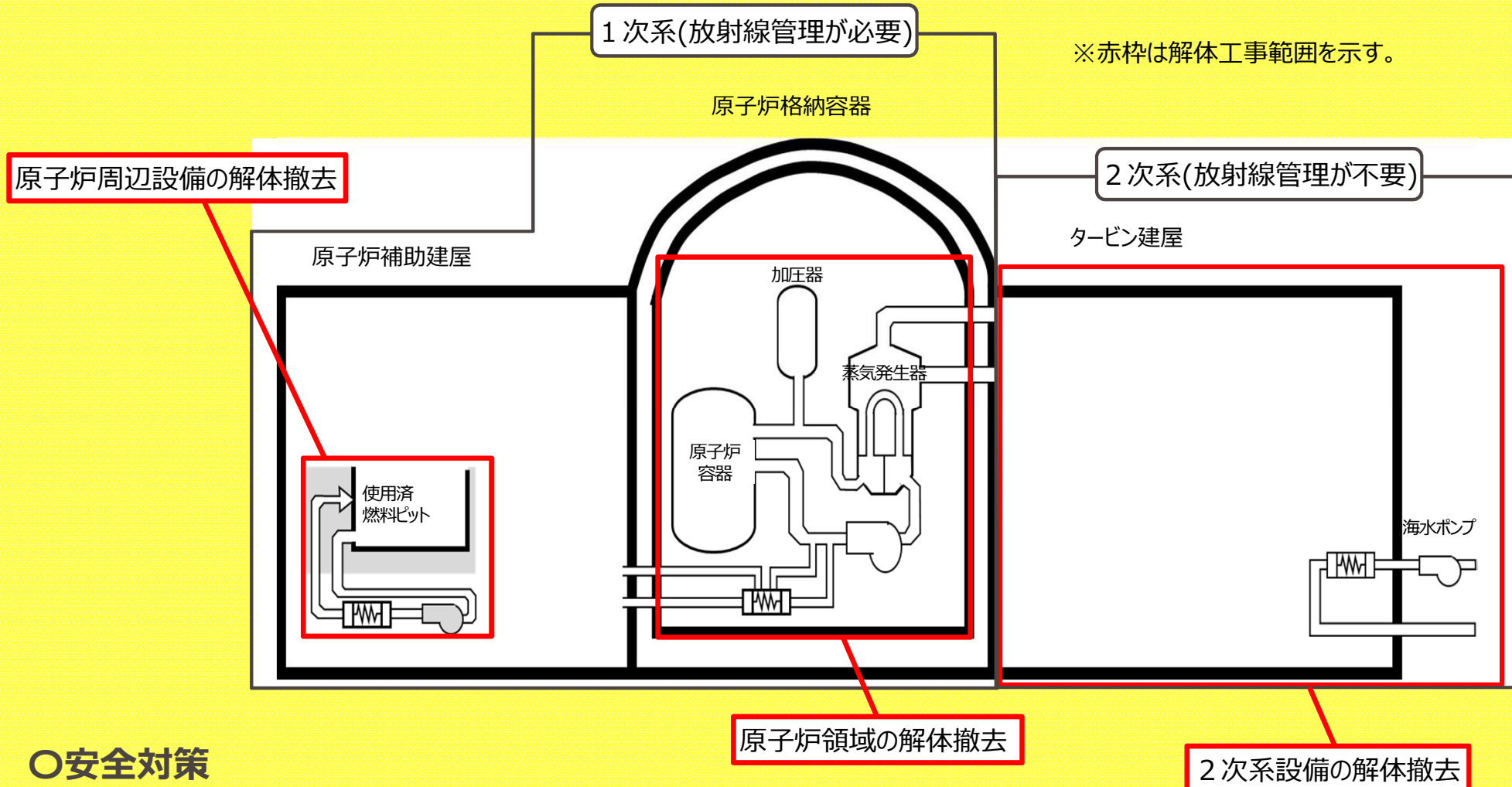
○安全対策

- ・遮へい等による被ばく低減等
- ・防保護具着用による内部被ばく防止
- ・汚染防止囲い等の活用による粉じんの拡散、漏えい防止 等

○主な工事内容

原子炉領域の解体撤去、原子炉周辺設備の解体撤去、2次系設備の解体撤去を実施する。

※第2段階以降に行う具体的事項については、放射能調査や2次系設備の解体撤去の経験等を踏まえて検討する。



○安全対策

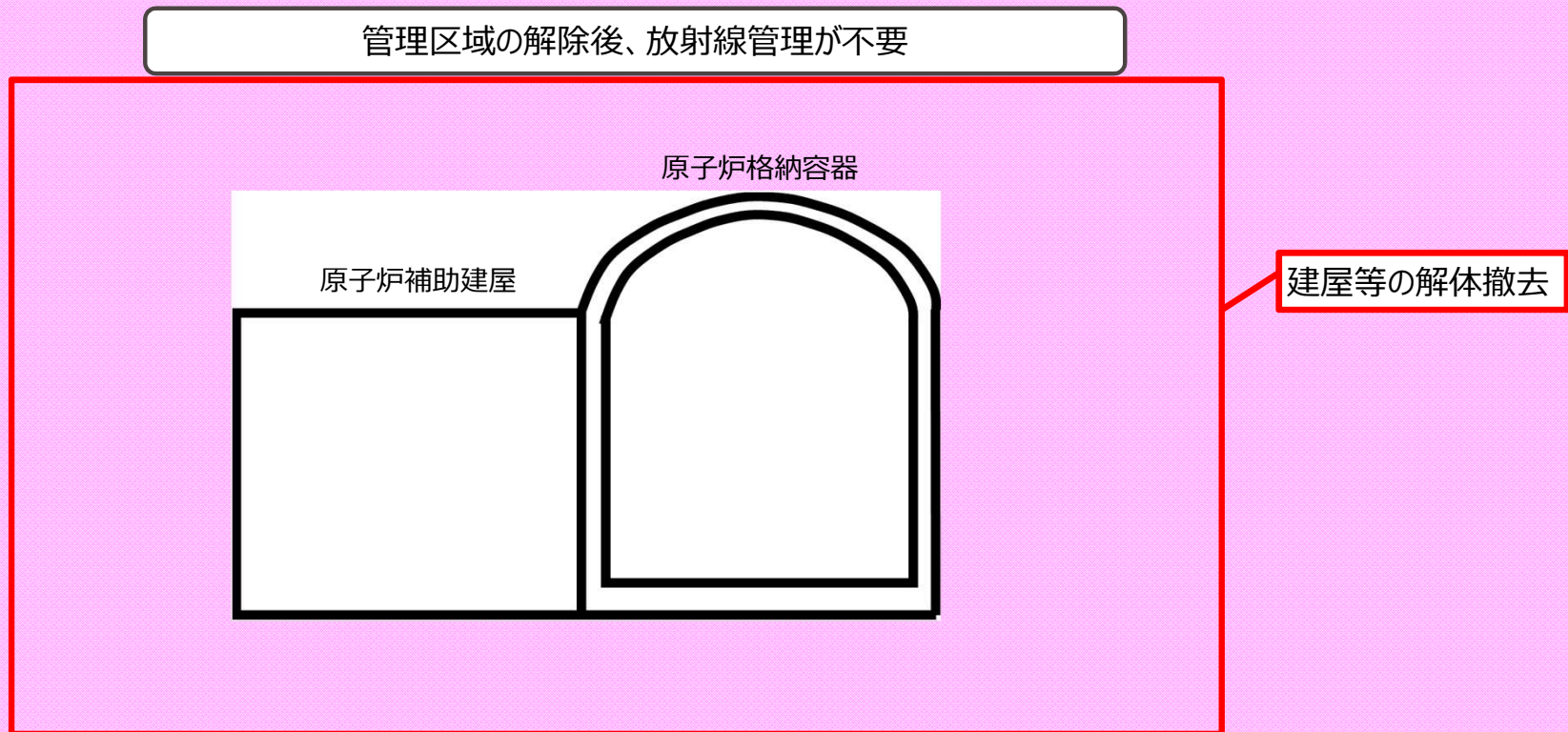
- ・遮へい、遠隔操作等による被ばく低減等
- ・防保護具着用による内部被ばく防止
- ・汚染防止囲い等の活用による粉じんの拡散、漏えい防止 等

○主な工事内容

管理区域の解除、建屋等の解体撤去を実施する。

※第2段階以降に行う具体的事項については、放射能調査や2次系設備の解体撤去の経験等を踏まえて検討する。

※赤枠は解体工事範囲を示す。



○安全対策

・汚染防止囲い等の活用による粉じんの拡散、漏えい防止等

○大飯発電所 1, 2号機の新燃料 2 1 6 体および一部照射燃料 2 6 4 体の計 4 8 0 体については、複数年に亘り 3, 4号機に搬出し使用する。

核燃料物質の貯蔵量

貯蔵場所		種類及び数量				1, 2号機計
		1号機		2号機		
		新燃料	一部照射燃料	新燃料	一部照射燃料	
1号及び2号機共用原子炉補助建屋内	新燃料貯蔵設備	76体	—	140体	—	2 1 6 体
	燃料貯蔵設備	—	160体	—	104体	2 6 4 体
合計		76体	160体	140体	104体	4 8 0 体

	1号機	2号機
炉型	加圧水型軽水炉	
定格出力	117.5万kW	117.5万kW
総発電電力量	約2,217.3億kWh	約2,408.0億kWh
発電日数	8,018日	8,645日
設備利用率	約55.3%	約61.1%

主な経緯	1号機	2号機
原子炉設置（変更）許可申請	S46.1.23	S46.1.23
原子炉設置（変更）許可	S47.7.4	S47.7.4
第1回工事計画認可	S47.10.21	S47.11.14
初臨界	S52.12.2	S53.9.14
初送電	S52.12.23	S53.10.11
営業運転開始	S54.3.27	S54.12.5
廃止決定	H29.12.22	H29.12.22
電気事業法に基づく廃止（発電事業変更届出）	H30.3.1	H30.3.1